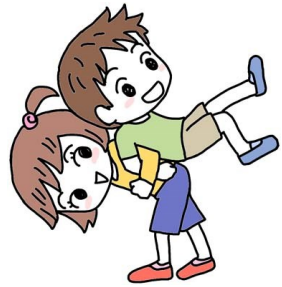




暴走ストップ

国政でも

地方でも



くらしと平和、守ります

日本共産党

安倍政権の暴走が続き、くらしが大変なまこそ、町は住民生活に寄り添い、住民の福祉を守る「防波堤」としての役割が強く求められています。

日本共産党は、国政でも、地方でも、平和とくらしを守り、福祉、子育てを応援する政治をめざして全力をあげます。

戦争法案は廃案に

審議を重ねるほど憲法違反が明らかになる戦争法案。参議院での審議

中断は86回にもなります。また、

内部文書や会談録で、自衛隊の暴走も明らかになっています。

日本が再び戦争に加担することのないよう、廃案にむけ全力を尽くします。

基地 町

大刀洗 平和 声

東洋一といわれた大刀洗飛行場。2回の空襲で壊滅的な打撃を受け、多くの住民も亡くなっています。戦争法案反対の願いを大刀洗から発信し、平和な日本を守りましょう。

平山けんじ議員は、9月議会でも、町長に対して「憲法と住民の生命を守る立場の長として」「政府への意思表示」を求めました。

悪政オンパレードの

自公政権… ストップ！暴走政治

消費税増税、原発再稼働、医療・年金改悪、労働法

制II派遣法改悪、TPP…。一部の人のための大儲けの

ために、国民の命とくらしを犠牲にする政治はごめんです。くらしや福祉を切りちぢめる悪政には、キッパ

リとノーをつらぬきます。

大刀洗でも暮らし優先で

特産品の売り込みと称してのシンガポール進出や、町営葬儀場、定住促進住宅など、平山けんじ議員は、いっかんして問題を指摘して追及しています。



日本共産党の立党の精神は住民の苦難解決。この立場で政治や議会にのぞんでいます。住民のためにいいものはいい、悪いものは悪いとハッキリ主張。だからこそ国や町の暴走政治と対決できます。

引き続き必要 日本共産党の議席

大刀洗に

- 町政をきびしくチェック。
- なれ合い・不正を許しません。
- 暮らしや福祉の充実に全力。
- 住民の声を聞き、使いやすいコミュニティバスを。



平山けんじ

住民生活に

寄り添う町政を

日本共産党

平山けんじ



子育て支援

中学3年まで医療費助成を

県内半数の自治体が、中学3年まで医療費を助成しています。18歳まで無料のところもあります。子どもの健康の面からも、子育て支援の面からも、早急な助成拡充を求めます。

保育料、再検討を

平山けんじ議員は、9月議会で、4月から引き上げられた保育料の再検討を強く求めました。

国保介護

国保税の引き下げを

県内で9番目に高い大刀洗の国保税(※1人あたり税額)。住民アンケートでも「負担に感じる」という回答が数多く寄せられています。

介護保険の後退を許さない

今年の4月に制度の改悪が強行され、介護サービスから締め出されかねない人が増えています。

保険料・利用料の減免、特養ホームなどの基盤整備、介護報酬の引き上げ、労働条件充実など、国・町に対して改善を求めます。

地域再生

地域に根ざした活性化を

地域に根ざしてがんばっている農業、中小業者の皆さんを応援し、地元での魅力ある事業発展を支援してこそ、地域再生をはかることができます。

空き家・空き土地の活用、地域に根ざしたまちづくりをすすめます。

活動報告

議会のようすを、地域民報「大刀洗新聞」でお知らせします

議会ごとに発行してきた「大刀洗新聞」、これからも発行を続け、町政や議会のようすをお知らせします。

財源はあります

- 不要不急な事業の見直し。
- 自由に使える町の基金15億円の計画的な活用。

とりくんできました

- 住宅リフォーム助成を実現
- 小規模工事登録制度の実現
- 国保会計への一般会計からの補助
- 弁護士との無料法律・生活相談活動

意見書

- 安保法制の慎重審議を求める意見書
- 集団的自衛権に反対する意見書
- 保育制度の充実を求める意見書
- アスベスト被害早期救済の意見書

議会改革

- 広報委員長として、議会だよりの改善と情報公開を推進
- 民主的な議会制度へ前進
- 議会の映像中継 12月から実施予定

